

事務事業名		道路改良事業					<input type="checkbox"/> 事後(中間)評価対象事業															
総合計画	政策名	0:4: 自然環境と生活環境の調和のとれたまちづくり					所属課	建設水道課	担当	建設担当												
	施策名	0:2: 快適な道路と公共交通網の整備					課長名	中島 正	担当者名	斎藤 衛												
予算科目		会計	款	項	目	事業	事業コード名															
		1	7	2	2	0:0:1	道路新設改良															
事業期間		<input type="checkbox"/> 単年度のみ		<input type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度		年度)		<input checked="" type="checkbox"/> 期間限定 (平成26年度~平成30年度)														
事務事業の概要 (事務事業の内容を記載)		<p>1 事務事業概要 当路線は、町道玉生さいかち橋線(旧国道461号)からR461号を横断し町道大宮14号線(田所地内)を結ぶ重要な幹線道路であり、特に、町道玉生さいかち橋線(旧国道461号)からR461号までの区間約700mについては、車輛等の通行も多く幅員狭小のため、すれ違い等のできない状況であり通行に支障をきたしています。又、重大な事故等を未然に防ぐとともに、歩行者等の安全を確保するため事業を実施する必要があります。</p> <p>2 概算事業費(道路改良工事)</p> <table border="1"> <tr><td>H.26 調査計画(用地調査、物件調査等)</td><td>3,000千円</td></tr> <tr><td>H.27 設計業務、用地買収、物件補償</td><td>12,000千円</td></tr> <tr><td>H.28 改良工事(L=200m)</td><td>22,000千円</td></tr> <tr><td>H.29 改良工事(L=300m)</td><td>30,000千円</td></tr> <tr><td>H.30 改良工事(L=200m)</td><td>20,000千円</td></tr> <tr><td>合計</td><td>87,000千円</td></tr> </table>									H.26 調査計画(用地調査、物件調査等)	3,000千円	H.27 設計業務、用地買収、物件補償	12,000千円	H.28 改良工事(L=200m)	22,000千円	H.29 改良工事(L=300m)	30,000千円	H.30 改良工事(L=200m)	20,000千円	合計	87,000千円
H.26 調査計画(用地調査、物件調査等)	3,000千円																					
H.27 設計業務、用地買収、物件補償	12,000千円																					
H.28 改良工事(L=200m)	22,000千円																					
H.29 改良工事(L=300m)	30,000千円																					
H.30 改良工事(L=200m)	20,000千円																					
合計	87,000千円																					

(1) 事務事業の目的と指標		(4) 活動指標 (事務事業の活動量を表す指標)	
① 活動の計画(活動の量・大きさ・規模等)	調査業務、改良事業	名称	単位
② 対象(事業は誰・何を対象にしているのかを記載)	道路利用者(近隣住民及び不特定多数の利用者)	ア 調査区域	ha
③ 目標(この事業によって、対象をどうしたいのかを記載)	利用者の安全で安心な通行の確保	イ 改良延長	m
		名称	単位
		ア 利用者数	人
		イ 車輛等通行台数	台/日
		名称	単位
		ア 利用者	人
		イ	

(2) 指標・総事業費の推移		単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成32年度 総合計画 最終年度
活動指標	ア	目標値		3	3			
		実績値						
対象指標	イ	目標値				200	300	200
		実績値						
成果指標	ア	目標値						
		実績値						
	イ	目標値						
		実績値						

計画		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
事業費 投入量	国庫支出金	千円						
	県支出金	千円						
	地方債	千円						
	その他	千円						
	一般財源	千円		3,000	12,000	22,000	30,000	20,000
	事業費計(A)	千円	0	3,000	12,000	22,000	30,000	20,000
人件費	正規職員従事人数	人	1	2	1	1	1	
	延べ業務時間	時間	120	300	240	300	240	360
	人件費計(B)	千円	480	1,200	960	1,200	960	1,440
トータルコスト(A)+(B)		千円	480	4,200	12,960	23,200	30,960	21,440

実績		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
事業費 投入量	国庫支出金	千円					
	県支出金	千円					
	地方債	千円					
	その他	千円					
	一般財源	千円					
	事業費計(A)	千円	0	0	0	0	0
人件費	正規職員従事人数	人					
	延べ業務時間	時間					
	人件費計(B)	千円	0	0	0	0	0
トータルコスト(A)+(B)		千円	0	0	0	0	0

評価項目	説明	事前評価結果	実施後の状況	事後評価結果
目的妥当性評価 ① 公共関与の妥当性 なぜこの事業を町が行わなければならないのですか？税金を投入して、達成するものですか？	道路管理者である町が実施するため妥当である。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり		<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり
有効性評価 ② 着手・実施の必要性 この事務事業をなぜ着手・実施しなければならないのか？先延ばしにできない理由は何か？	幅員狭小であり車輛等の通行量の増加に伴い、重大な事故を未然に防止するとともに、歩行者等の安全確保が必要である。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり		<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり
効率性評価 ③ 総事業費の算定根拠 算定にあたってコスト削減策を考えたか？将来のコスト増要因に対して対策が考えられているか？	事業実施にあたっては、設計積算業務は業者委託ではなく職員が行い業務委託費等の経費削減に努める。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり		<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり
公平性評価 ④ 受益と負担との関係 事業の内容は受益と負担との公平性が考慮されているか？	町管理道路の整備事業なので、受益者負担はない。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり		<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり

### 3 事前評価結果

事前評価日： 平成 25 年 11 月 1 日

(1) 事前評価者として判断した今後の事業の方向性 <input checked="" type="checkbox"/> 1次案のまま採択 <input type="checkbox"/> 下記条件で採択 <input type="checkbox"/> 不採択 <input type="checkbox"/> 差し戻し	
(2) 採択条件	(3) 指示事項(事務事業に関する指示、事後(中間)評価日程等)

### 4 成果検証

事後(中間)評価日： 平成 年 月 日

事務事業実施後の概要 (実施しての効果、受益者等の反応、問題点、課題等を記載)	
--------------------------------------------	--

(1) 評価結果(今後の方向性) <input type="checkbox"/> 優(成果大) <input type="checkbox"/> 良(良好) <input type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可(成果なし・中止・計画変更必要)	
(2) 総評	(3) 指示事項 <input type="checkbox"/> 再評価対象事業